

平成 27 年度
第 77 回通常総会議事録

平成 27 年 2 月 13 日（金）
於：東京学院ビル会議室

一般社団法人日本観光通訳協会

一般社団法人 日本観光通訳協会

平成 27 年度第 77 回通常総会議事録

1. 開催月日 平成 27 年 2 月 13 日（金）
2. 開催場所 東京都千代田区三崎町 3-6-15 東京学院ビル 会議室
3. 出席者 正会員総数 651 名、出席者 44 名、委任状及び議決行使権提出者 383 名
合計 427 名、よって定款第 19 条第 1 項の規定により、所定の定足数(326 名)を満たし、総会が成立した。
4. 会議次第 定刻 14 時、萩村会長の開会の辞の後、来賓として観光庁観光地域振興部観光資源課長長崎敏志氏よりご挨拶があり、その後、定款第 17 条により会長が議長となり議事を進めた。
 - 第 1 号議案 平成 26 年度事業報告の承認の件
議長の指示により、担当理事が別項のとおり報告し、原案通り承認された。
 - 第 2 号議案 平成 26 年度決算報告の承認の件
議長の指示により、事務局長が別項のとおり説明し、これに加え、森監事より決算書類等は適正かつ正確に処理されている旨の会計監査報告があり、原案通り承認された。
 - 第 3 号議案 平成 27 年度事業計画の承認の件
議長の指示により、担当理事が別項のとおり報告し、原案通り承認された。
 - 第 4 号議案 平成 27 年度予算の承認の件
議長の指示により、事務局長が別項のとおり説明し、原案通り承認された。
 - 第 5 号議案 役員選任に関する承認の件
木村秀幸氏、清野彩子氏、小関政男氏及び亀山秀一氏の理事辞任に伴い、藤尾多恵子氏、栗崎高行氏、富岡秀樹氏及び金子昭紀氏を理事に選任したい旨議長の指示により事務局長から説明があり、承認された。
なお、金子昭紀氏は平成 27 年 5 月 1 日付で根岸正氏後任として事務局長に就任予定である旨説明があり、承認された。
 - 第 6 号議案 その他審議事項の件
議長の指示により伊藤理事より、選挙規則の改正につき別項のとおり説明があり、承認された。

以上をもって、本通常総会議案の審議を終了し、議長は 17 時 10 分閉会を宣言した。

平成 27 年 2 月 13 日

議長・代表理事 萩村 昌代 印

副会長・理事 木脇 祐香理 印

常務理事 宮本靖子 印

常務理事 石垣信子 印

理事 矢木野功次 印

理事 河村輝夫 印

理事 遠藤昌子 印

理事 山下宮子 印

理事 伊藤政人 印

理事 根岸 正 印

平成 27 年度
第 77 回通常総会議事案

平成 27 年 2 月 13 日（金）
於：東京学院ビル会議室

一般社団法人日本観光通訳協会

目 次

第1号議案 平成26年度事業報告書

会 議	3
本部支部理事活動報告	5
通訳案内士新人研修会	9
見学・講習・研修会	12
刊 行 函 書	17
表 彰	18
格 付 審 査	18
職 業 紹 介	18
会 員 動 静	19
国土交通省・観光庁・J N T O ・ 関 連	19
ガイド検索システム・JGA ホーム頁運営状況	20
その他	21

第2号議案 平成26年度決算報告書

収 支 決 算 書 (収入の部)	22
収 支 決 算 書 (支出の部)	23
収 支 決 算 書	24
貸 借 対 照 表	25
次期繰越収支差額	26
正味財産増減計画書	27
財 産 目 録	28
監 査 報 告	29

第3号議案 平成27年度 事業計画案

第4号議案 平成27年度 収支予算案

第5号議案 役員選任に関する件

第6号議案 その他審議事項

選挙規則の改正について

その他

第 1 号議案 平成 26 年度事業報告書

会 議

(総会)

平成 26 年度第 76 回通常総会

期日：平成 26 年 2 月 14 日（金）、午後 2 時～4 時 20 分

場所：東京・東京学院ビル会議室

出席者：43 名、議決行使権提出者 310 名合計 353 名

議題：平成 25 年度事業報告案、同決算案等を承認
平成 26 年度事業計画案、同予算案等を承認可決。

(理事会・正会員理事会)

平成 26 年度 第 1 回正会員理事会

日時：平成 26 年 2 月 13 日（木）午後 1 時～5 時

場所：東京・東京学院ビル会議室

出席者：理事 15 名（内委任状出席 4 名）

議題：平成 25 年度事業報告案、同決算案等を承認
平成 26 年度事業計画案、同予算案等を承認可決。

平成 26 年度 第 1 回理事会

日時：平成 26 年 2 月 14 日（金）午前 10 時～12 時

場所：東京・東京学院ビル会議室

出席者：理事 11 名

議題：平成 25 年度事業報告案、同決算案等を承認
平成 26 年度事業計画案、同予算案等を承認可決。

平成 26 年度 第 2 回理事会

日時：平成 26 年 2 月 14 日（金）午後 3 時～3 時 30 分

場所：東京・東京学院ビル会議室

出席者：理事 11 名

議題：役付役員選出

平成 26 年度 第 3 回理事会

日時：平成 26 年 8 月 05 日（火）午後 2 時～4 時

場所：東京・東京学院ビル会議室

出席者：理事 13 名

議題：平成 26 年度上半期 事業報告
平成 26 年度上半期 決算報告
平成 26 年度下半期 事業計画案承認
平成 27 年度下半期 予算案承認
その他審議事項承認

(正会員理事常務会)

平成 26 年度 第 1 回正会員理事常務会

日時：平成 26 年 3 月 03 日（月）9:30～20:00

場所：JGA 事務局他

出席者：正会員理事 7 名 正会員監事 2 名 正会員外理事 1 名

議題：前期体制との各項目の引継ぎ、理事の担当決定、トラベリエンス社提携
検討、事務局長契約延長検討、他

平成 26 年度 第 2 回正会員理事常務会（進行 石垣常務理事）

日時：平成 26 年 4 月 8 日（火）～平成 26 年 5 月 12 日（月）時間設定なし

場所：124 通の電子メールによる

出席者：正会員幹部理事 5 名、オブザーバー 2 名（矢木野理事・河村理事）

・第一議題 河村理事提案

「中心市街地活性化法案を巡る JGA のコミットした経緯説明の執筆提案」

討議可決のうえ、河村理事報告書を常務会を経て、理事会に提出。

・第二議題 石垣常務理事提案

「事務局体制の確認の件」

パート職員 1 名退職後の事務局体制につき、事務局長と渡部事務員へのヒアリング報告。

・第三議題 石垣常務理事提案

「高津川特区通訳案内士養成研修の派遣講師を公募のうえ、事務局ではなく役員が選定する案」平成 26 年 4 月 16 日に JGA ネットに掲載して、会員に公募。応募者の中から、正会員理事会によって、5 月 8 日に孫中国語会員と藤尾英語会員が講師に決定。

・第四議題 石垣常務理事提案

「事務局渡部事務員からの要請により、加重事務作業緩和策として、パート職員追加案」

職員候補者の途中辞退により議案は取り下げられたが、必要に応じて今後の課題とする。

・第五議題 宮本常務理事提案

「契約更新を迎える事務局長の雇用契約書手直し案」

木村副会長と宮本常務理事が手直した契約書案が、常務会討議を経て、理事会の手で、事務局長に手渡された。

（正会員理事 事前協議）

平成 26 年度 正会員理事 事前協議

日時：平成 26 年 7 月 18 日（金）午前 9:30～17:30

場所：東京・和泉橋区民会館

出席者：正会員理事 5 名 正会員監事 2 名 正会員外理事 1 名

議題： 諸規程見直し（選挙規則改定・支部規則）、定款変更、補充選挙実施、登録旅程管理研修事業の実施、ネット関係、2015年8月25日無料ガイド5名派遣、英語タクシー運転手、外部団体との関係性、会計年度の変更検討、新人研修日程、会員との意見交換会実施案（8月5日夕方、会員からの質問）。

平成26年度 正会員理事協議会

日時：8月04日（月）13:00～17:00

場所：東京・東京学院ビル会議室（水道橋）

出席者：正会員理事8名 正会員監事2名 正会員外理事1名

議題：第3回理事会議案の協議

平成26年度 正会員理事協議会

日時：8月05日（火）9:00～13:00

場所：東京・東京学院ビル会議室（水道橋）

出席者：正会員理事8名 正会員監事2名 正会員外理事1名

議題：第3回理事会議案の協議

本部・支部理事活動報告 平成26年1月～12月

第一支部

2～12月 第一支部研修（14回） 企画運営（詳細別項）

5月 2名の会員に第一支部運営委員会に参加頂く（阿久津通男、松本恭子）

第二支部

第1回運営委員会立ち上げ会議

日時：5月26日（月）18:30～20:30 名古屋にて

出席：布目晃子、丹羽やよい、神野清司、萩村会長

内容：今後の計画検討

第2回運営委員会会議

日時：6月27日（金）18:30～20:30 名古屋にて

出席：布目晃子、丹羽やよい、神野清司、萩村会長

内容：9月研修「リニア・鉄道館」の詳細打合せ

第3回運営委員会打合せ&会場下見

日時：7月13日（日）午前 リニア鉄道館にて

出席：布目晃子、丹羽やよい、神野清司

内容：9月研修「リニア・鉄道館」の下見、詳細打合せ

8月7日 第一支部日本庭園研修にて、9月研修（リニア・鉄道館研修）をご案内（神野委員）。

第1回支部研修実施「リニア・鉄道館研修」 （詳細は、「研修」欄）

日時：9月15日（月・祝）

場所：リニア・鉄道館（愛知県名古屋市）

参加：33名（うち会員25名）

第1回支部懇親会実施

日時：9月15日（月・祝）17:00～19:00

場所：「かぶら屋総本家」（愛知県名古屋市）

参加：25名（萩村会長、木脇副会長出席）

公益財団法人名古屋観光コンベンションビューロー情報の支部会員への配信
担当窓口：布目晃子

10月13日配信 10月のイベント情報他

11月19日配信 第4回インバウンド部会及びインバウンド講演会（12月9日開催）のお知らせ

12月09日配信 第4回インバウンド部会及びインバウンド講演会 支部正会員2名参加

内容：「インバウンド部会」 午後1時30分～2時20分

「インバウンド講演会」 午後2時30分～3時30分

講演「うちの旅館は今日もてんやわんや！」

高山市 本陣平野屋女将 有巢栄里子氏

場所：ウィンクあいち(愛知県産業労働センター)11階 会議室 1103

12月17日配信 平成26年度賛助会員のつどい（平成27年1月26日開催、場所：名古屋観光ホテル）のお知らせ

予定：第1部 ビジネスセミナー

第2部 観光ビジネス講演会「ありがとう10周年～セントレアの今と未来～」

第3部 賛助会員交流会（永年勤続有料従業員表彰式）

第三支部

5月9日 運営委員会開催 次期研修について協議

第四支部

3月～7月運営委員会立ち上げに向け声掛け&準備（萩村会長、木脇副会長）

11月18日「九州研修・悠遊別府温泉のお知らせ（平成27年1月24日～25日実施）をJGAネット、HP、やまところサイト等で御案内。

11月24日～12月22日申込み受付。

第五支部

- 2月 通常総会出席
- 6月 第一支部江戸城研修参加
- 8月 第一支部日本庭園研修に参加、同会場にて、北海道研修のご案内
- 9月 JGA 第5支部北海道研修に向けての運営委員会立ち上げ
- 11月 JGA 第5支部北海道研修「札幌と小樽」実施
- 11月 「北海道研修（11月15～16日実施）」を契機に入会を促し、JGAに2名が新入会した（椎谷康世、益田岳翁）。

本部

- 6月 本部運営委員会 立ち上げ
委員長 矢木野さか恵
委員 辻村聖子、別府恵子、沢本和歌子、藤尾多恵子、島根美奈子、大平奈生美

6月18日 事務局にて第一回ミーティング開催

議題：運営委員会立ち上げの趣旨、任期（2016年3月末）、活動案・活動計画

出席：矢木野さか恵 辻村聖子、沢本和歌子、藤尾多恵子、大平奈生美、
木脇副会長、萩村会長

8月1日（金）、2日（土） 通訳案内士1次筆記試験対策講座 企画運営（詳細別項）

8月～9月 JGA ウォーキングツアー調査

ウォーキングツアーサイト登録ツアーの現状調査、報告書作成

11月27日（木）平成26年度イヤーエンド・パーティー打合せ

時間：13:30～16:30

場所：JGA 事務局

出席：沢本和歌子、島根美奈子、長屋正子、別府恵子、藤尾多恵子、矢木野さか恵実行委員長、矢木野功次理事相談役、河村輝夫理事、木脇祐香理副会長、萩村会長

12月5日（金）14:00～16:30 平成26年度イヤーエンド・パーティー実施

会場：レストランアリス東京日本橋店

参加：160名（通訳案内士105名、エージェント様25社、エージェント様・賛助会員様55名）

担当：矢木野さか恵（本部運営委員長兼イヤーエンド・パーティー実行委員長）
木脇祐香理副会長（本部運営委員会）

渉外：

7月17日 新聞報道情報の確認のため観光庁訪問（宮本常務・石垣常務・根岸

理事)

トラベルコンパニオン誌発行： 別項参照

出版事業：

- 3月 森監事と共に現状確認、
- 5月 メールにて事業計画話し合い (GUIDE TEXT、観光日本地理、日本文化・外交小史→木脇副会長、ガイド必携→木村副会長、協力 森監事)、出版事業委員会立ち上げ準備 (委員長 池沢なるみ)、
- 6月～ 委員人選、GUIDE TEXT 訂正シート情報収集・整理、
- 7月～ 編集協力者依頼 (海老原章子、稲葉宏子、宇都宮喜康)、
- 7月30日 予算および改訂計画会議を予定 (参加者：事務局・木脇・池沢委員長・森監事)
- 8月4日 (月) JGA 出版事業会議 (参加者：木脇、木村、池沢委員長、森監事)
- 8月～ 各出版物 内容確認・修正・編集作業 (会員31名がボランティアで作業継続中)

ネット関係：

6月17日 (火) 10:00～14:30 打ち合わせ (萩村会長主導) 事務局にて
出席：萩村会長、木脇副会長、飯嶋監事、森監事、矢木野理事、河村理事、三木孝治郎正会員、(根岸事務局長)
内容：ネット現況報告、公式サイト・検索システム・ウォーキングツアーサイトに関する今後の改定案
記録：河村理事作成

6月14日 (月) 午前 事前説明 事務局にて (河村理事主導)
出席：石垣常務、宮本常務、河村理事、
内容：ネット (HP、英語タクシー運転手)、渉外関連 (日光江戸村、TCGC、登録旅程管理研修事業)

10月30日 (木) 会議 事務局にて
出席：JTB JMC 浜谷様
萩村会長、森監事、飯嶋監事、河村理事、木脇副会長
内容：JGA ホームページ メンテナンス契約、内容の改善について

11月26日 (水) 会議 JGA 事務局にて
出席：JTB JMC 浜谷様
萩村会長、飯嶋監事、河村理事、木脇副会長、岡朗元理事・前会員
内容：ウォーキングツアーサイト 今後の維持管理方法について
オフィシャルサイト上の出版物部分拡張の必要情報・作業予定

日本コンシェルジュ協会：

平成26年 (2014年) 6月定例会出席 (石垣常務)
日 時：2014年6月18日 (水曜日) 14:00
会 場：横浜ワールドポーターズ6階イベントホールB

テーマ：外部とのネットワーク構築についてディスカッション、
2015年8月開催の、第9回レ・クレドール・アジアンコンgres
スにJGAの協力依頼。

平成26年11月26日

JGAネットにて、第9回レ・クレドール・アジアンコンgres（平成
27年8月実施）への英語通訳案内士派遣公募を告知。正会員理事会で
選考の結果、12月12日に6名の正会員を選出した。

諸規程整備：

2月理事会で理事会規則及び会員規則制定。

6月選挙規則改正の検討、会員規則と名誉会員に関する規程の整合調整の検討、
顧問及び参与に関する規程の改正の検討、常務会規程の改正の検討、研修規程
制定の検討、運営委員及び支部関係の規程の制定の検討。

平成26年6月12日（木）14:00～16:00 打ち合わせ（河村理事主導）

会場：事務局

出席：萩村会長、河村理事、矢木野理事相談役、伊藤理事

内容：諸規程整備、選挙規則改定、定款改訂、

登録旅程管理研修事業の実施有無

記録：河村理事作成

その他

8月下旬：残暑見舞葉書を発送。担当：萩村会長

宛先：賛助会員、正会員外理事、支部研修外部講師。

12月末：年賀状葉書を発送。担当：石垣常務理事、矢木野理事相談役

宛先：賛助会員、正会員外理事、イヤエン招待客関係。

通訳案内士新人研修会

（打合せ）

第1回 平成26年度新人研修会につき、関東と関西ですり合わせ

日時：8月04日（月）10:00～11:30

場所：JGA事務局にて

出席：木村副会長、清野理事、萩村会長、木脇副会長、河村理事、池沢なるみ、
伊藤淳子

第2回 平成26年度新人研修会につき、関東と関西ですり合わせ

日時：8月04日（月）18:00～19:00

場所：東京学院にて（水道橋）

出席：木村副会長、清野理事、萩村会長、木脇副会長、河村理事、池沢なるみ、
矢木野理事相談役、森監事

第1回 平成26年度新人研修会（関東）実行委員会打合せ及び、委員会立上げ

日時：10月03日（金）18:30～22:45

場所：パンネビーノ ルミネ品川店ほか

出席：池沢なるみ、伊藤淳子（委員長）、北川恭子、篠山美智子（編集長）、萩村会長、木脇副会長、河村理事（欠席委員：矢木野さか恵、島本仁）

議題：業務分担、今後の計画ほか

*以降、電子メールを通し、各打合せ、テキスト編集作業継続。

（宣伝活動）

12月7日（日）通訳案内士試験口述試験日（第2次試験）会場でチラシ配布

総括：萩村昌代会長

【チラシ配布に伴う道路許可申請手続】

申請書作成 12月2日（火）萩村会長、事務局

東京 世田谷警察（12月2日午後申請、4日許可取得）河村輝夫理事

京都 北警察（12月3日午後申請、4日夕方許可取得）藤尾多恵子

【東京会場配布】9:30～17:00

配布数：700枚

場所：昭和女子大学（三軒茶屋駅 英語受験者のみ）

担当：正会員6名

伊藤淳子（チーフ・新人研修実行委員会委員長）、矢木野功次理事相談役（現場責任者）、阿久津通男、大平奈生美、沢本和歌子、乗田泰子

【品川会場配布】9:30～17:00

配布数：183枚

場所：TKP品川カンファレンスセンター（品川駅高輪口 他言語受験者）

担当：正会員3名

矢木野さか恵（チーフ・新人研修実行委員）、宮本靖子常務、増子邦宏

【京都会場配布】8:30～18:00

配布数：640枚

場所：立命館大学衣笠キャンパス（英語・中国語・韓国語）

担当：正会員4名

藤尾多恵子（チーフ兼現場責任者）、宇都宮喜康、勝瀬英子、布川雅章

【資料準備協力】

阿久津通男、池沢なるみ、伊藤淳子、梅澤比英美、北川恭子、篠山美智子、高松泰子、松本恭子ほか。

（受講者対象無料説明会）

第1回 平成26年2月08日（土） 10:00AM～11:00AM

台東区民会館

講師：伊藤淳子 司会：木脇委員

参加：10名

第2回 平成26年2月15日(土) 10:30AM~11:30AM

東京学院ビル2F教室

講師：池沢なるみ・辻村聖子 司会：木脇副会長

参加：約30名

第3回 平成26年2月19日(水) 10:30AM~11:30AM

東日観光(株)大会議室

講師：矢木野さか恵・伊藤淳子 司会：辻村聖子

参加：28名

第4回 平成26年2月19日(水) 13:30H~14:30H

東日観光(株)大会議室

講師：矢木野さか恵・伊藤淳子 司会：辻村聖子

参加：28名

(関東地区)

期間：平成26年2月25日(火)~3日01日(土)5日間

座学会場：台東区民会館(浅草)

第一日目：座学・東京スカイツリー実習

第二日目：都内実習(皇居・明治神宮・浅草・東京タワー・お台場)

第三日目：富士・箱根実習(河口湖・富士山・箱根)

第四日目：日光実習(東照宮・華厳滝・中禅寺湖)

第五日目：成田空港実習・座学・修了式・懇親会

受講者数：81名

講師(実習・講義)：辻村聖子、*矢木野さか恵、*池沢なるみ、島本仁、
伊藤淳子、北川恭子、*木脇祐香理、*萩村昌代、李貞
順、黄エンキ、高塚由希子、吉田進、根岸正、JTBGMT
大崎慶司様。(※は実行委員を兼ねる)

担当理事：河村輝夫(前常務理事、現理事)

実行委員長：萩村昌代(現会長)

協力正会員：矢木野功次(前会長、現理事相談役)、泉田俊恵、石垣信子、
宮本靖子、ほか

懇親会出席企業：エクスプローラーズジャパン(株)、(株)JTBグローバルマー
ケティング&トラベル、(株)TEI、東日観光(株)、(株)農協観光、
(株)マイアソシエイツ

研修報告：トラベルコンパニオン6月号に掲載(原稿：萩村昌代、森祐子)

(関西地区)

期間：平成26年3月6日(火)~3日9日(土)4日間

座学会場：京都府国際センター

第一日目：座学・京都駅実習

第二日目：座学・仏教・神道・日本建築・庭園・日本文化の基礎知識

第三日目：京都市内実習（高台寺・靈山観音、石堀小路、二年坂、三年坂、清水寺）

第四日目：奈良・大阪実習（東大寺・春日大社・大阪城・道頓堀・スカイビル・懇親会）

受講者数：40名

講師：木村秀幸、清野彩子、鈴木剛、金成玲子

講師・コーディネーター：藤田幸枝

研修報告：トラベルコンパニオン6月号に掲載
(原稿：木村秀幸、川瀬直美)

見学・講習・研修会（参加：のべ784名）

本部研修（参加：47名）

1. 「野鳥から日本の自然が見えてくる」

日時：平成26年3月14日（日） 9:30～12:00

場所：東京都江戸東京博物館 1階 会議室

講師：坂東英利子（正会員）、グレアム・フライ閣下

参加者：32名

担当：矢木野さか恵（本部運営委員長）

報告：トラベルコンパニオン6月号に掲載
(原稿：伊藤淳子、坂東英利子)

2. 通訳案内士試験第1試験（筆記）対策講座

日時：平成26年8月1日（金）～2日（土）

会場名：JGA事務局

講師：海老原章子正会員（英語・自然地理）、根岸正理事務局長（傾向対策・英語）、増子邦宏正会員（人文地理）、矢木野功次理事相談役（歴史・古代、中近世）、河村輝夫理事（歴史・近世、近現代）、矢木野さか恵本部運営委員長（一般常識）。

受講者数：15名（英語受験者13名、仏語1名、西語1名）

（うち本年度受験申込済み：5名 男性1、女性4）

担当：矢木野さか恵（本部運営委員長）

報告：トラベルコンパニオン10月号に掲載（原稿：矢木野さか恵）

支部研修

第1支部研修（参加：のべ531名）

1. 「何かと話題の靖国神社へ」～近代日本の避けて通れない道～

日時：平成26年2月4日（火）13:30～16:30

会場名：靖国神社

受講者数：46名（正会員34名、非会員8名、他委員）

講師：後藤 智司氏（靖国神社 遊就館部展示課 主典）

運営委員：木脇祐香理委員、萩村昌代委員長、長屋正子委員、

研修報告：トラベルコンパニオン2014年4月号に掲載
(原稿：島根美奈子、大谷薫)

2. 必聴！「通訳案内士に望む姿と業界の展望」

～一流ホテルと通訳翻訳会社が正直に語る理想の通訳案内士像～

日 時：平成 26 年 2 月 15 日（土）

会場名：東京学院ビル

受講者数：57 名（正会員 37 名、非会員 20 名）

講 師：山下宮子氏（株式会社マイアソシエイツ 代表取締役社長）

浜崎統氏（ホテルオークラ東京 チーフコンシェルジュ）

運営委員：萩村昌代会長、木脇祐香理副会長、長屋正子委員、杉本華寿美委員

研修報告：トラベルコンパニオン 2014 年 4 月号に掲載

（原稿：増子邦宏、渡辺義則）

3.和食の魅力～「つきじ田むら」お食事付き

日 時：平成 26 年 5 月 8 日（木）

会場名：港区立生涯学習センター「ばるーん」及び「つきぢ田むら」

受講者数：52 名（正会員 50 名、非会員 2 名）

講 師：倉橋柏山氏（四条流師範となる。現在四条古流会頭。茶懐石料理講師、横須賀栄養士会講師、横浜調理師専門学校非常勤講師）

運営委員：萩村昌代会長、木脇祐香理副会長、長屋正子委員

研修報告：トラベルコンパニオン 2014 年 6 月号に掲載

（原稿：阿久津通男）

4. 「江戸城へようこそ！」～ありし日の江戸城とその歴史を辿る～

日 時：平成 26 年 5 月 31 日（土）

会場名：皇居（旧江戸城）と周辺

受講者数：49 名（正会員 48 名、非会員 1 名）

講 師：中澤伸矢氏（日本城郭史学会会員）

運営委員：木脇祐香理副会長、萩村昌代会長、松本恭子委員

研修報告：トラベルコンパニオン 2014 年 8 月号に掲載（予定）

（原稿：大竹宇蘭、菅原由美子）

5. 「東京ステーションホテル内覧ツアー」～東京の玄関のおもてなしを学ぶ～

日 時：平成 26 年 6 月 18 日

会場名：東京ステーションホテル、東京駅と周辺ビル建築

受講者数：19 名（正会員 19 名、非会員 0 名）

講 師：佐藤進氏（東京ステーションホテル 副総支配人）

鎌田芳樹氏（東京ステーションホテル デューティーマネージャー）

高松美早希氏（宿泊部ゲストリレーションズ）

溝口義博（JGA 正会員）

運営委員：萩村昌代会長、木脇祐香理副会長、（協力）神野清司（JGA 正会員）

研修報告：トラベルコンパニオン 2014 年 8 月号に掲載（予定）

（原稿：孫巍）

6. 「知らないと損するガイドのための歌舞伎」

～国立劇場ランチとバックステージ・ツアー付～

日 時：平成 26 年 7 月 10 日（木）

会場名：国立劇場

受講者数：30名（正会員29名、非正会員1名）（部分参加1名）
講師：矢木野功次氏（JGA正会員、理事相談役）
吉野明子氏（国立劇場調査養成部資料サービス課）
長谷川哲氏（国立劇場営業部営業課営業係）
運営委員：萩村昌代会長、阿久津通男委員、松本恭子委員、木脇祐香理副
会長
研修報告：トラベルコンパニオン2014年8月号に掲載（予定）
（原稿：赤松輝美、安東やよい、遠藤博）

7. 「日本庭園を語ろう」

～通訳案内士の視点で日本庭園を楽しむコツ～
日時：平成26年8月7日（木）13:30～17:00
会場名：港区勤労福祉会館
受講者数：62名（非会員11名、会員51名）
講師：池沢なるみ（JGA正会員）
運営委員：木脇祐香理副会長、長屋正子委員、松本恭子委員
研修報告：トラベルコンパニオン2014年10月号に掲載
（原稿：今井 寿美子、鳥路 美紀）

8. 「日産追浜工場見学&横須賀軍港クルーズ」

日時：平成26年8月19日（火）9:30～14:00
会場名：日産追浜工場、「サワディー」、横須賀港
受講者数：29名（会員23名+非会員9名）
運営委員：萩村昌代会長、松本恭子
研修報告：トラベルコンパニオン2014年10月号に掲載
（原稿：長坂 保男、小島 武、須貝 由美子）

9. 「日本刀剣」 ～鑑賞のツボと技術研修見学～

日時：平成26年8月26日（火）13:30～16:30 技術研修＜研磨＞
平成26年8月29日（金）13:30～16:30 技術研修＜外装制作＞
会場名：公益財団法人日本美術刀剣保存協会 刀剣博物館、研修室
受講者数：8月26日11名（会員11名）
8月29日9名（会員8名、非会員1名）
運営委員：木脇祐香理副会長、杉本華寿美委員
研修報告：トラベルコンパニオン2014年10月号に掲載
（原稿：園田 真一、川瀬 直美、堀益 芳子）

10. 「富士山のスペシャリストを目指そう！」

～歩いて実感 お中道・奥庭の魅力～
日時：平成26年9月3日（水）08:00～18:00
受講者数：42名（会員42名、講師・運営委員除く）
講師：海老原章子、北川恭子（JGA正会員）
運営委員：長屋正子委員、萩村昌代会長、木脇祐香理副会長

(自主サポーター：辻村聖子、矢木野さか恵、池沢なるみ (JGA 正会員))
研修報告：トラベルコンパニオン 2014 年 10 月号に掲載
(原稿：野村 由紀、栢嶋 由雅、矢木野 功次)

11. 「日本酒の魅力を探る」

～レクチャー+利き酒+食事で極める～

日 時：平成 26 年 9 月 20 日 (土) 16:00 開始～18:00

会場名：「凜や」東京サピアタワー店

受講者数：38 人 (会員 32 名、非会員 6 名)

講 師：上杉孝久氏 (日本地酒協同組合専務理事、上杉子爵家 9 代目当主)

運営委員：木脇祐香理副会長、萩村昌代会長

研修報告：トラベルコンパニオン 2014 年 12 月号に掲載

(原稿：大矢 保志)

12. 「羽田国際線“新”ターミナル研修」

～1.5 倍に拡大、増築新しいターミナルを特別見学～

日 時：2014 年 10 月 3 日 15:00～17:30

送迎業務ミニ研修 13:30～14:30

会場名：羽田空港国際線ターミナル

受講者数：29 名 (会員 29 名)

講 師：東京国際線ターミナル株式会社 上原貴宏総務部長、
小坂始企画部長、高柳信行総務部シニアマネージャー

運営委員：森潔監事、萩村昌代会長、木脇祐香理副会長

研修報告：トラベルコンパニオン 2014 年 12 月号に掲載

(原稿：斉藤 輝道、柳瀬 ちづる)

13. 「先輩に聞く 第一回」

～後輩の通訳案内士に伝えたいこと～

日 時：平成 26 年 11 月 29 日 (土) 13:30～17:00

会場名：港区勤労福祉会館

受講者数：32 名 (会員 29 名、非会員 3 名)

講 師：与倉正明氏、宮川菊枝氏 (JGA 正会員)

運営委員：木脇祐香理副会長、長屋正子委員

研修報告：トラベルコンパニオン 2015 年 3 月号に掲載 (予定)

(原稿：池沢 なるみ、松本 恭子)

14. 「澤の屋さんのオ・モ・テ・ナ・シ講座」

日 時：平成 26 年 12 月 6 日 (土) 13:30～15:45

会場名：ハロー貸会議室市ヶ谷

講 師：澤 功 (さわ いさお) 氏 (旅館澤の屋館主)

受講者数：26 名 (会員 22 名、非会員 4 名)

運営委員：萩村昌代会長、松本恭子委員

研修報告：トラベルコンパニオン 2015 年 3 月号に掲載（予定）
（原稿：浜田 伸子）

第 2 支部研修

「リニア・鉄道館」研修

日 時：9 月 15 日（月・祝）

会場名：リニア・鉄道館（愛知県名古屋市）

受講者数：33 名（うち会員 25 名、運営委員含む）

講 師：須田 寛 氏（JR 東海初代社長、現相談役）

天野 満宏 氏（東海旅客鉄道株式会社 リニア・鉄道館 副館長）

寺地 成己 氏（東海旅客鉄道株式会社 リニア・鉄道館 副長）

運営委員：神野清司（当研修主担当）、丹羽やよい、布目晃子

研修報告：トラベルコンパニオン 10 月号に掲載（原稿：朝倉摂子、片山浩子）

第 3 支部研修（参加：のべ 89 名）

1. 「錦鯉徹底研究と二条城の全て」「新年会」

日 時：平成 26 年 1 月 12 日（日）

場 所：京都府国際センター、新年会会場・山内農場

受講者数：39 名（内正会員 38 名、正会員外 1 名）

講 師：中谷正史氏

運営委員：木村秀幸副会長、清野彩子理事、浜田真理委員

研修報告：トラベルコンパニオン 2014 年 2 月号に掲載

（原稿：山下恭子、木場英雄）

2. 「壬生寺狂言・根付・和菓子」

日 時：平成 26 年 6 月 25 日（水）

場 所：壬生寺、京都清宗根付館、京都鶴屋鶴寿庵

受講者数：31 名（内正会員 29 名、正会員外 2 名）

講 師：浦上一行氏（京都清宗根付館 副館長）、

松浦俊昭氏（壬生寺副住職）、

和田喜興太氏（京都 SKY）

八木勢一郎氏（株式会社 京都鶴屋鶴寿庵 代表取締役社長）

運営委員：清野彩子理事、丹羽やよいコーディネーター

研修報告：トラベルコンパニオン 2014 年 8 月号に掲載

（原稿：布川雅章、中村恵子、勝瀬英子）

3. 「盆栽研修」

日 時：平成 26 年 8 月 30 日（土）14:00～16:00

場 所：京都府国際センター

受講者数：19 名（全員 JGA 正会員、理事・委員含む）

講 師：川崎 仁美 氏（盆栽研究家）

運営委員：木村副会長、中村恵子、勝瀬英子

研修報告：トラベルコンパニオン 2014 年 10 月号に掲載

(原稿：小池 亮子、小笠原 慈子)

第 4 支部研修

「四国研修」

日 時：平成 26 年 1 月 25 日（土）～1 月 26 日（日）

場 所：香川県各市町村

高松市（栗林公園、県庁、県立体育館、イサム・ノグチ庭園美術館）
坂出市（白峯寺）、通寺市（善通寺）、直島町（ベネッセアートサイト直島）

受講者数：45 名（内正会員 42 名、正会員外 3 名）

講 師：藤澤延子大先達、安藤誠啓氏（善通寺僧侶）

松原潔氏（宝物館学芸員）

菊田満司氏（ベネッセハウス アート運営・開発部部長）

担当理事；南真理子理事（鹿児島）

運営委員：坂本文子（高知）、高味伸子（広島）、相田文子（福岡）

研修報告：丹羽やよい（愛知）、児玉佳緒里（和歌山）、畝崎雅子（広島）

（トラベルコンパニオン 2014 年 2 月号に掲載）

第 5 支部研修

「北海道研修」平成 26 年 11 月 15 日（土）—16 日（日）

場 所：札幌市、小樽市

受講者数：39 名（内正会員 17 名、正会員外 22 名）

講 師：中垣正史氏（北海道マサチューセッツ協会事務局長）

中村斎氏（白老アイヌ博物館元館長）

担当理事：遠藤昌子

運営委員：本間敏彦、森若裕子、浅田博美

研修報告：本間敏彦（札幌）、益子邦弘（小樽）

（2015 年トラベルコンパニオン掲載予定）

刊行物、刊行図書

会誌トラベルコンパニオン発行

平成 26 年 2 月号（第 391 号）

特集 研修「高山・白川郷五箇山・金沢ゴールデンルートを極めるバスツアー」

平成 26 年 4 月号（第 392 号）

特集 平成 25 年度通常総会
全会員に紙冊子で発送。

平成 26 年 6 月号（第 393 号）

特集 ①平成 25 年度新人研修会
②新人ガイド初仕事体験記その 1
③第五支部便り

- 平成 26 年 8 月号(第 394 号) 特集：①ウォーキングツアー体験記
②新人ガイド発仕事体験記その 2
③第 3 支部研修報告
④第 1 支部研修報告
- 平成 26 年 10 月号(第 395 号) 特集： 全国各支部便りと研修報告
「呉」、「名古屋城」、「日産工場」、「日本刀剣」、
「盆栽」、「富士山」
- 平成 26 年 12 月号(第 396 号) 特集：第 2 支部特集 「北陸新幹線開通へ」
特別企画：辻村聖子さんを偲んで
全会員に紙冊子で発送。

*TRAVEL COMPANION 誌（冊子版）を平成 26 年 6 月号（第 393 号）より、観光庁観光資源課及び各地運輸局へ郵送（以降同様）。

JGA パンフレットを改訂及び増刷

増刷数：3,000 部

納 品：12 月 01 日（月）

担 当：萩村会長

写真提供協力：島根美奈子、篠山美智子、石垣信子常務理事、萩村昌代会長

表彰

- ・与倉正明 氏（正会員・東京・E） 1956 年に英語ガイド免許取得、同時に JGA に入会し 58 年間を経る。当協会では、監事 4 期、理事 4 期、常務理事 3 期、副会長 1 期を歴任、永く会務に貢献。
- ・辻村聖子 氏（正会員・千葉・E・故人） 1964 年に英語ガイド免許所得、同時に JGA に入会。元副会長、3 期にわたり理事を務める。2009 年観光地より、通訳案内士としては唯一の VISIT JAPAN 大使（旧 YOKOSO JAPAN 大使）に任命され JGA だけでなく通訳案内士の地位向上に貢献。

格付審査

A 級格付け審査は、正会員の申請に基づき、平成 26 年 2 月 14 日開催の格付け委員会（審査委員：矢木野会長・木村副会長・河村常務理事）において厳正なる審査の上、6 名を決定した。

更に、A 級格付け審査では、8 月 04 日開催の格付け委員会（審査委員：萩村会長、木村副会長、木脇副会長）において、厳正なる審査の上、2 名を決定した。

B 級昇格者は平成 26 年度中で 22 名を認定した。

職業紹介

直近トラベルコンパニオン掲載予定

会員動静

	平成 25 年 12 月 31 日現在	平成 26 年 12 月 31 日	増減
正会員数	647 名	651 名	4
賛助会員数	9 名	10 名	1
名誉会員数	1 名	1 名	0
計	657 名	662 名	5

賛助会員：(公社) 日本観光振興協会、(一社) 日本ホテル協会、
(一社) 日本旅館協会、(一社) 国際交流サービス協会、
(株) マイアソシエイツ、(株) 日本刀剣、(株) 日本旅行、
(株) 朝日堂、(株) 旅行綜研、(株) TASAKI (計 10 社)

国土交通省・観光庁・JNTO・広報活動等 (矢木野・事務局・萩村)

- ・久保成人 (くぼしげと) 観光庁長官を表敬訪問：
2014 年 3 月 14 日当協会が観光庁長官を表敬訪問。観光地域振興部観光資源課の地主課長補佐と約 1 時間半の面談。出席者は萩村会長、木協副会長、石垣常務理事、宮本常務理事、伊藤正会員外理事の 4 名。
- ・高津川流域特区通訳案内士育成研修 (益田地区広域市町村圏事務局主催)：
平成 26 年 5 月～9 月の 6 ヶ月間へ講師を派遣、語学講師は公募により人選。(藤尾多恵子正会員・孫巍正会員・根岸事務局長)。事務局では当該事務局が事前に内閣府企画申請に関わる、語学及び実務研修に関して助言をした。
- ・各関係団体の株主総会等に出席：
3 月 18 日 一般社団法人 日本ホテル協会懇親会 (萩村会長)
6 月 02 日 公益社団法人 日本観光振興協会関東支部総会 (萩村会長)
6 月 11 日 公益社団法人 日本観光振興協会総会 (事務局長)
6 月 18 日 一般社団法人 日本旅行業協会総会 (JATA) (事務局長)
- ・ケイコとマナブ 6 月号 通訳案内士紹介で取材協力 (萩村会長)
- ・通訳翻訳ジャーナル summer 2014 号
通訳案内士料金体系と傾向について取材協力 (萩村会長・事務局長)
- ・関西テレビ「たかじん胸いっぱい」
外国人が大好きなディープなスポットに関する情報提供 (清野理事)
- ・日本経済新聞取材 (事務局長)、写真提供 (萩村会長)
- ・8 月 26 日 一般社団法人ディレクトフォースの小グループ「観光立国研究会」にて、通訳案内士資格保持者の方 8 名に、現役通訳案内士として、仕事内容の紹介や現状、就業に必要な事等をレクチャーした (木協副会長)。ご依頼：佐藤眞樹 (正会員)。
- ・テレビ朝日「東京サイト」矢木野功次理事及び矢木野さか恵正会員が出演。
放映日時：9 月 30 日 (火) 14:00～14:05
内容：東京オリンピック・パラリンピックからまもなく 50 年を迎え、その当時を知る方々に会いに行くという企画で、当時通訳として活躍された方にお話を伺う。思い出の武道館で、当時の思い出など実際に体験された方にしか

語れないお話をうかがう。

- ・観光庁を訪問。安倍首相所信表明演説（9月29日）を受け面談
日時：10月08日（水）15:30～16:45 観光庁観光地域振興課 観光資源課
面談者：日野由加里 係長 観光地域づくり相談窓口相談員
岡田慎也 係長 観光地域づくり相談窓口相談員
挨拶：長崎敏志 課長、 嶋川智尉 課長補佐
訪問者：萩村昌代会長、木脇祐香理副会長、根岸正事務局長
- ・「通訳案内士試験の改善に係る調査」実施（11月14日告知）
観光庁依頼によりにつき、現行の通訳案内士試験に関する意見（通訳案内士に真に必要とされる知識、外国人観光客の関心の高い事柄などに関し、言語、日本地理、日本歴史、一般常識の4項目について）を会員から募集、12月17日観光庁に提出。
- ・JGAの公式サイトがNHKで紹介される。（NHKBS-1）。
海外放送日：11月26日（NHKワールド）
国内放送日：12月1日（月）早朝、つまり（日）深夜27:30～27:58
- ・「第1回通訳案内士のあり方に関する検討会」（観光庁主催）に検討委員として萩村昌代会長出席（平成26年12月24日15:00～17:00）

ガイド検索システム・JGAホームページ等運営状況

ガイド検索システム

- ・様々で些細な問題が発生したが、開発会社及び担当役員のサポートで現在は特に顕著な問題はなく事例を集約し、事務局で簡易な事は対応可能。

JGA ホームページ

- ・会員専用ページは事務局で対応。
- ・公式サイトは開発会社協議を重ねた結果、本年11月始めよりJMC社と保守契約を締結（来春まででその後は1年ごとの自動更新）。会の重要な広報ツールとして改善、拡充を開始した。
- ・既に、協会連絡先のテキスト化、事務局地図の整備、新着情報のタイムリーな情報変更、SEO対策(Search Engine Optimisation：ネット検索でJGAサイトをヒットしやすくする)は実施済み。
- ・JGA出版物の有効な宣伝販売ツールとしても改善を開始済(出版委員会対応)。
- ・新たな掲載用写真を会員に募集。

JGA ウォーキングツアー

- ・サイトの実態調査を実施。現状のウォーキングツアーサイトは現状のシステムの維持が旧式で難しいため、JMC社に依頼して現行サイトに類似のサイトを公式サイト上に立ち上げる予定。現行サイトの登録者に通知の上フォームを渡し現行のツアーと登録者の情報を記載してもらい、情報移植のための手続きを行う旨決定。1月中位を目途に移植完了の後、会員にJGAネット等で通知し、登録希望者を募り、2014年度の新人研修でウォーキング

ツアーの実施への参加が会員の特権として案内する予定。以上の一連の作業に JMC 社に協力してもらう旨を決定、同社と合意済み。

その他特記事項

- ・トラベリエンス社に、登録希望の正会員を紹介（平成 26 年 3 月）
- ・特区等で定める通訳案内士資格に関する J G A 正会員理事会の見解（平 26 年 3 月 17 日付）を正会員向けに発表
- ・根岸事務局長契約更新（5 月初旬）。
6 月下旬に契約書を手直しし再発行。
- ・JGA 会員対象 JTB-GMT 登録ガイド新規募集（会員向けサービス）実施
平成 26 年 6 月 27 日告知
8 月 6 日（水）関東地区面接 会場：同社ビル（天王洲アイル駅下車）
8 月 21 日（木）関西地区面接 会場：大阪市（梅田駅近隣会場）
9 月中旬 決定通知：
応募総数 82 名（関東 54 名、関西 28 名）、結果 29 名の正会員を新規に登録。
- ・JGA 会員対象 ㈱日本旅行登録ガイド新規募集（会員向けサービス）実施
平成 26 年 7 月 7 日告知 約 50 名が応募。約 40 名と面談。
8 月 04 日（月）～8 月 08 日（金）個別面接 会場：同社（新橋）
- ・「タクシー運転手による有料の通訳案内サービス 2015 年解禁」記事に関して
の観光庁ヒアリング報告を正会員向けに発表（平成 26 年 7 月 22 日）
- ・新入会賛助会員(㈱)日本旅行からの情報を随時正会員に提供（9 月～12 月）
 - ・品川プリンスホテル 団体チェックイン場所の変更について
 - ・広島・平和祈念資料館リニューアル工事
 - ・訪日外国人向け免税手続きについて
 - ・京都二条城 入り口変更
 - ・京都・御池通りの駐車禁止徹底喚起 等。
- ・10 月 08 日（水）訃報対応：
辻村聖子正会員（元副会長、VISIT JAPAN 大使）10 月 7 日逝去に伴う。
香典おまとめ、告別式参列、生花等提供（10 月 12 日（日））。
- ・11 月 13 日（木）通訳案内士試験口述試験委員選出（関東 13 名）
- ・11 月 17 日（月）通訳案内士試験口述試験委員選出（関西 9 名）
- ・第 31 回正会員役員補充選挙開始（12 月 10 日通知を郵送）
対象：第二地区、第三地区、第四地区（各 1 名理事を補充）
12 月 12 日（金）～22 日（月）「推薦のお知らせ」「諾否回答書」立候補者へ送付
12 月 13 日（土）～26 日（金）立候補者が承諾書を事務局に提出（2 週間）

第 2 号議案 平成 26 年度 決算報告書

平成 26 年度 収支決算書

自：平成 26 年 1 月 1 日

至：平成 26 年 12 月 31 日

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予 算	決 算	比較増減(▲)	備考
諸会費収入	11,240,000	11,400,000	160,000	
入会金	960,000	1,135,000	175,000	
会費	9,840,000	9,817,500	▲22,500	
賛助金	440,000	447,500	7,500	
事業収入	12,862,250	14,758,700	1,896,450	
新人研修事業収入	5,480,000	5,255,600	▲224,400	
刊行物収入	1,205,250	2,061,810	856,560	
広告料収入	60,000	40,000	▲20,000	
講習会収入	4,050,000	4,936,680	886,680	
業務受託収入	2,000,000	2,391,610	391,610	
ガイド検索収入	67,000	73,000	6,000	
雑収入	116,000	191,978	75,978	
当期収入合計 (A)	24,218,250	26,350,678	2,132,428	

【支出の部】

科 目	予 算 (A)	決 算(B)	比較増減(▲) (C)=(B-A)	備考
事業費	10,258,700	10,062,897	▲195,803	
教育事業費	4,733,500	4,909,349	175,849	
（講習会経費）	3,240,000	3,129,936	▲110,064	
（資料刊行費）	1,493,500	1,779,413	285,913	
新人研修事業費	3,014,000	2,605,169	▲408,831	
業務受託経費	1,600,000	1,694,066	94,066	
職業紹介事業費	788,200	775,989	▲12,211	
地区活動費	123,000	78,324	▲44,676	
管理費	13,352,200	10,870,481	▲2,481,719	
人件費	6,532,000	4,094,340	▲2,437,660	
借家費	2,426,000	2,388,236	▲37,764	
一般事務費	4,394,200	4,387,905	▲6,295	
会議費	1,273,000	1,162,289	▲110,711	
印刷費	130,000	77,760	▲52,240	
通信費	321,000	314,635	▲6,365	
消耗品費	1,371,000	1,511,090	140,000	
ウェブ管理費	60,000	37,860	▲22,140	
交通運搬費	18,000	36,706	18,706	
諸会費	162,000	162,000	0	
ガイド検索費	452,000	468,360	16,360	
雑費	447,200	547,205	100,005	
公租公課	160,000	70,000	▲90,000	
当期支出合計 (B)	23,610,900	20,933,378	▲2,677,522	
当期収支差額 (A)-(B)	607,350	5,417,300	4,809,950	

収 支 決 算 書

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

(単位：円)

科目	予 算	決 算	比較増減(▲)	備 考
1.収入の部				
入会金	960,000	1,135,000	175,000	
会費	9,840,000	9,817,500	▲22,500	
賛助金	440,000	447,500	7,500	
事業収入	12,862,250	14,758,700	1,896,450	
雑収入	116,000	191,978	75,978	
当期収入合計(A)	24,218,250	26,350,678	2,132,428	
前期繰越収支差額	5,815,355	5,815,355	0	
収入合計(B)	30,033,605	32,166,033	2,132,428	
2.支出の部				
事業費	10,258,700	10,062,897	▲195,803	
管理費	13,352,200	10,870,481	▲2,481,719	
当期支出合計(C)	23,610,900	20,933,378	▲2,677,522	
当期収支差額(A)-(C)	607,350	5,417,300	4,809,950	
次期繰越収支額 (B)-(C)	6,422,705	11,232,655	4,809,950	

貸借対照表

(平成26年12月31日現在)

(単位：円)

科目	金額		
1.資産の部			
1.流動資産			
現金預金	13,133,518		
前払費用	182,366		
貯蔵品	18,000		
出版図書	428,767		
流動資産計		13,762,651	
2.固定資産			
差入保証金	928,480		
固定資産計		928,480	
資産合計	14,691,131		14,691,131
2.負債の部			
1.流動負債			
未払金	591,783		
前受金	1,684,000		
預り金	182,693		
流動負債計		2,458,476	
負債合計	2,458,476		2,458,476
3.正味財産の部			
基本金	1,000,000		
前期繰越利益金	5,815,355		
当期利益金	5,417,300		
正味財産合計		12,232,655	12,232,655
負債及び正味財産合計	14,691,131		14,691,131

次期繰越収支差額(資金)

(平成26年12月31日)

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高	増 減
預金現金	7,740,451	13,133,518	5,393,067
貯蔵費	0	18,000	18,000
前払費用	198,083	182,366	▲15,717
出版図書	661,325	428,767	▲232,558
合 計	8,599,859	13,762,651	5,162,792
未払金	0	591,783	591,783
預り金	77,984	182,693	104,709
前受金	2,635,000	1,684,000	▲951,000
合 計	2,712,984	2,458,476	▲254,508
次期繰越収支差額	5,886,875	11,304,175	5,417,300

正味財産増減計算書

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

科 目	合計	公益事業	収益事業
1 正味一般財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 会金収入	1,135,000	1,135,000	
② 会費収入	9,817,500	9,817,500	
③ 賛助金収入	447,500	447,500	
④ 研修事業収入	5,255,600	5,255,600	
⑤ 刊行物収入	2,061,810		2,061,810
⑥ 広告料収入	40,000	40,000	
⑦ 業務受託収入	2,391,610		2,391,610
⑦ 講習会収入	4,936,680		4,936,680
⑧ ガイド検索収入	73,000	73,000	
経常収益計	26,158,700	16,768,600	9,390,100
(2) 経常費用			
① 事業費			
講習会経費	3,129,936		3,129,936
資料刊行費	1,779,413	463,762	1,315,651
業務受託事業費	1,694,066	1,694,066	
研修事業費	2,605,169	2,605,169	
職業紹介事業費	775,989	775,989	
支部事業費	78,324	78,324	
事業費計	10,062,897	5,617,310	4,445,587
② 事務費			
人件費	4,094,340	2,620,378	1,473,962
借家費	2,388,236	1,528,471	859,765
会議費	1,162,289	743,865	418,424
印刷費	77,760	49,766	27,994
通信費	314,635	201,366	113,269
消耗品費	1,511,090	967,098	543,992
ウェブ管理費	37,860	24,230	13,630
交通運搬費	36,706	23,492	13,214
諸会費	162,000	103,680	58,320
雑費	547,205	350,211	196,994
公租公課	70,000		70,000
ガイド検索費用	468,360	468,360	
事務費計	10,870,481	7,080,917	3,789,564
経常費用計	20,933,378	12,698,227	8,235,151
当期経常増減額	5,225,322	4,070,373	1,154,949
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 行図書送料	123,860		123,860
② 利息	1,772	1,134	638
③ 格上手数料	40,500	40,500	
④ 就業手帖発行手数料	3,846	3,846	
⑤ その他	22,000	22,000	
経常外収益計	191,978	67,480	124,498
当期一般正味財産増減額	5,417,300	4,137,853	1,279,447
一般正味財産期首残高	5,815,355	12,805,143	▲6,989,788
一般正味財産期末残高	11,232,655	16,942,996	▲5,710,341

財 産 目 録

(平成 26 月 12 月 31 日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
1. 流動資産		1. 流動負債	
(1) 現金	161,368	(1) 前受金	1,684,000
(2) 預貯金	12,972,150	翌年度会費	945,000
① 普通預金	12,972,150	研修会会費	739,000
三井住友銀行丸ノ内支店	8,661,703	(2) 預り金	182,693
三井住友銀行丸ノ内支店(研修)	1,587,800	(3) 未払金	591,783
みずほ銀行銀座支店	1,831,405		
三井住友銀行丸ノ内支店(検索)	52,000	流動負債 計	2,458,476
郵便貯金	839,242		
(3) 前払費用	182,366	負債 合計	2,458,476
(4) 貯蔵品	18,000		
(5) 出版図書	428,767	正味財産の部	
ガイド・テキスト	209,100	(1) 正味財産	12,232,655
観光日本地理	64,990	正味財産 計	12,232,655
日本文化外交小史	78,677		
ガイド必携	76,000		
流動資産 計	13,762,651		
2. 固定資産			
(1) 差入れ保証金	928,480		
三葉工業 (株)	928,480		
固定資産 計	928,480		
資 産 合 計	14,691,131	負債及び正味財産合計	14,691,131

監 査 報 告

一般社団法人 日本観光通訳協会

会長 萩村 昌代殿

一般社団法人日本観光通訳協会の平成 26 年度決算報告書、関係書類などに係る処理状況と業務執行状況を監査しましたところ、いずれも重要な点において適正に処理されておりましたことを認めます。

平成 27 年 1 月 8 日

一般社団法人 日本観光通訳協会

監事（正会員）飯嶋 建治印

監事（正会員）森 潔印

第3号議案 平成27年度事業計画案承認の件

今年度の目標

- 正会員数10%増員、及び賛助会員数30%増
- 業界ナンバー1の魅力ある協会作り
- 優れた人材の発掘育成を推進、社会の需要に応える体制整備

正会員数：現在664人→730人（10%=66人増）

賛助会員数：現在10社→13社（30%=3社増）

1. 研修会の実施

前年の計画を引き続き踏襲し、各地区の研修担当理事を中心に会員の要望・意見を取り入れつつ、地域密着型の研修を実施（主たる対象は正会員）。

2. 本部・各支部事業計画（年間計画表参照）

本部

（1）通訳ガイド試験対策講座

1次対策（英語・中国語・地理・歴史、一般常識）7コマ、10.5時間（予定）

日時：平成27年8月（予定）

会場：JGA事務局（予定）

定員：15名（予定）

（2）今後の活動計画：

- ・通訳案内士試験に向けての講座開催・試験場でのJGA紹介チラシ配布
- ・理事不在支部の活動サポート
- ・他支部間交流行事 企画運営
- ・ウォーキングツアーサイトの支援、内外へのアピール
- ・イヤーエンドパーティー

（3）本部研修の企画運営

通訳案内士としての知識・技術・語学力の向上を目的とした研修を下記テーマを中心に企画し、基本的に1～3カ月に1回のペースで実施する。

（会員・非会員ともに対象とし、会員は非会員より低料金で研修を提供）

- 1) ガイドの危機管理
- 2) モデルガイディング（各言語）
- 3) 基礎研修－食文化・茶道・古典芸能・武道・ネイチャー・寺社仏閣など
- 4) 異文化（ガイドに必要な異文化への知識と理解。異なる食習慣や宗教上の忌避、様々な文化背景など）
- 5) ガイドの品質管理・洗練されたマナー

6) 語学スキルアップ

各支部

第一支部：

平成 27 年 1 月 29 日（木）人形町老舗めぐりと風呂敷体験

平成 27 年 2 月 5 日（木）和紙

平成 27 年 8 月 日本庭園、日本刀剣研修

他、基本的に月一回ペースで計画中。

第二支部

- ・年度内に 2 つ位の研修、会合を実施する。
- ・今後も公益財団法人名古屋観光コンベンションビューローの会員として情報入手及び支部会員への情報提供をし、JGA の宣伝をしつつ、支部会委員の行事への参加を促す。

第三支部

平成 27 年 1 月 09 日（金）舞妓研修&新年会

参加：32 名（非会員 4 名、委員含む）

第 1 部：14:00～17:00 講義

会場：京都府国際センター

講師：浜田真理（ロシア語・正会員）

第 2 部：18:00～20:00 見学実習兼新年会

会場：がんこ高瀬川二条苑

平成 27 年 2 月 22 日 東寺研修（京都市）

年 3 回または 4 回実施。広範囲にわたりガイド専門知識を高めることを目的とし、研修を通し JGA 会員の相互親睦、会員の増加を図る。会員の要望を斟酌し、満足度の高い研修をめざす。研修費はできる限り安価とし、企画計画の範囲内で各種専門家に解説・講演を依頼する。

第四支部

支部本部合同研修を企画・実施予定

小研修（地区内で知識を向上できる研修を少人数でも企画・実施予定）

第五支部

平成 26 年実施の北海道研修を契機に入会促進した結果、今年度も入会予定者数名有り。今後も JGA 入会者の増加につながる活動を継続する。

新人ガイド研修会

◆平成 26 年度新人研修会の実施

（事前無料説明会）

第 1 回：2 月 07 日（土）午前 10:15～11:15 港勤労福祉会館 洋室 1

第 2 回：2 月 10 日（火）午前 10:30～11:30 東日観光(株) 大会議室

- 第3回：2月10日（火）午後 14:00～15:00 東日観光(株) 大会議室
第4回：2月14日（土）午前 10:15～11:15 港勤労福祉会館 洋室1

(実施日程及び募集人数)

- 関東：平成27年2015年2月24日（火）～28日（土）5日間 定員120名
関西：平成27年2015年3月05日（木）～08日（日）4日間 定員80名

◆平成27年度新人研修会（平成28年実施）準備に向け、関東関西統一した実行委員会を発足させる。

- ・実行委員会発足
- ・口述試験会場でのチラシ配布
- ・テキスト編集他準備

3. 正会員役員補充選挙の実施対象：第二、第三、第四地区)

1月7日（水）正会員宛 発送

「投票用紙送付のお知らせ」「投票用紙」「選挙公報」「返信用封筒同封」

*当方用紙に「会長印」押印

1月8日（木）～1月21日（水）投票期間（2週間）

1月22日（木）開票日

1月23日 開票結果速報（JGAネット）

1月23日（金）総会開催通知発送

2月13日（金）午後 第77回通常総会で承認

4. 平成27年理事会・総会開催

1月15日（木）～16日（金）午前 正会員理事協議会

1月16日（金）午後 第1回理事会

2月13日（金）午前 正会員理事協議会

2月13日（金）午後 平成27年度第77回通常総会

2月13日（金）午前 格付け審査（A,B）

7月頃 第2回理事会

7月頃 格付け審査（A）

他。

5. その他事業の取組

(1) 公式サイト（ホームページ）の改善・拡充

会の重要な広報ツールとして改善、拡充を継続する。

- ・会のロゴを作り、それを使用して、リンクを貼ってくれる関連団体や企業等にリンクを依頼し、リンクまたは相互リンクを貼ってくれるように図る。そのための候補となるような団体等を吟味して対応してゆく（例：Travel Vision、各エージェント、賛助会員、地方自治体など）

- ・利用者（エージェント、正会員、一般通訳案内士）毎の利便性を配慮した改善を図る。
- ・新着情報の更なる充実化（実施済み研修イベント報告の掲載、研修時配布した教材の部分的なWEB化）
- ・TOP 頁には、フラッシュ式画像の代わりに、新たな画像写真数点を掲載。
- ・出版物の宣伝販売ツールとしての充実化（注文書式の採用等も検討）

（2）ウォーキングツアーサイト

サイトの改善、拡充を継続し、JGA 会員になるメリットの一つとしての位置付けを図ると同時に、会員の就業機会の増加につなげる。

（3）JGA が会員である諸団体の活用

【日本コンシェルジュ協会】

全国団体である同協会を通し JGA の PR 活動に努め、情報収集する。

2015 年 8 月開催第 9 回レ・クレドール・アジアコンGRESSに JGA が英語ガイド 6 名を無償 派遣（JGA より交通費実費・日当支給）し、東京五輪を見据えた国外への通訳案内士の宣伝活動に寄与する。

【公益財団法人名古屋コンベンションビューロー】

同団体を通し、JGA の宣伝活動をする。第二支部会員の通訳ガイドとしての活用を促進し、会員の就業機会の増加につなげる。

（4）他団体との関係

宣伝広報活動の充実化と会員の就業機会の向上を図る

通訳案内士の制度の周知徹底と存在意義を訴求しその活動を介して様々な形で地域の観光促進に寄与する。

【非会員通訳案内士】

- ・非会員への PR としてメルマガ、ブログ発行などのツールを検討し、新入会員の増加を図る。
- ・やまところサイト等を引き続き利用し、非会員への宣伝を促進する。

【観光庁・国土交通省】

- ・引き続き、業界唯一の社団法人として観光庁へ協力し社会的任務を果たす と同時に、東京五輪を見据え、通訳案内士の社会認知度の向上に貢献する。

【エージェント関係】

- ・エージェントとのマッチング会を今後も検討し、会員の就業機会の増加を図る。
- ・エージェント、ホテルのコンシェルジュ等に当協会通訳案内士の利用促進を宣伝して行く。
- ・エージェント、ホテルのコンシェルジュ、関連団体等に当協会への賛助会員としての入会を促進して行く。
- ・通訳案内士を雇用するエージェントのオーナーを兼ねている正会員に対し、賛助会員としての入会を促す。

【賛助会員】

- ・賛助会員との相互利益とより良い関係構築のため、協力連携を強化する。会員であることのメリットについての認識を向上させる。

例：エージェン特会員との面談会（合同・個別）実施。

互いの出版物の宣伝活動のため書籍サンプルを事務所入り口に置かせてもらい会員に購入機会を設ける

【インバウンド関係諸団体】

必要に応じ、協力、連携を図る

- 1) AISO
- 2) TOTAK、日光江戸村とのOJT事業、TCGC
- 3) 他ボランティアガイド団体

【全国通訳案内士団体ネットワーク】

協力、連携については、事案ごとに対応

【特区ガイド、地域限定ガイド関係】

各種ガイドの育成寄与を通し、JGA及び通訳案内士の認知度の向上と宣伝を図る。JGA主催の研修会やイベント参加対象としても門戸を開く（ただし研修毎の定員数等の個別事情を加味する）。

（5）研修手帖の導入

受講した研修の記録をつけ、将来的にはスペシャリティガイドへの認定とつなげる

（6）一般社団法人化に伴う組織・運営・事業活動の強化と各種規則の整備

（7）出版事業

- 1) TRAVEL COMPANION 誌の発行頻度を年6回から年4回に減らすと同時に、全ての回で全会員に対し、電子版と併せ、紙冊子版で発行。内容の充実化と費用対効果の向上のために、役員全員が協力し努力する。
- 2) 「日本文化外交小史」の改訂版発行
- 3) 「観光日本地理」の改訂版出版発行
- 4) 英文「GUIDE TEXT」の大幅改訂版発行
- 5) ガイド必携Ⅰ・Ⅱ改訂を検討

（8）職業紹介事業

検索機能の充実による更なる多様なニーズの対応の迅速化

（9）ガイド検索システムの活用度の向上

- 1) 正会員登録の推進、会員外の登録要件拡大の検討
- 2) ガイド検索システムを通して受注した体験談・活用方法を正会員・正会員外に紹介し、就業機会の増大へ寄与。
- 3) 観光庁・JNTOなど関係団体の支援を得るために促進活動を行う。
- 4) 検索システム制度の概要と、登録方法を説明した小冊子を、会員の集まりの機会に配布する。
- 5) エージェントからの利用の活性化を促すために、外部に案内状を送付する。

6) 会員にアンケートを実施する。①検索システムから仕事受注ができて
いる会員の割合を把握する。体験談などの記載に協力してもらう。②会員
が改善してほしいと思っている内容を把握する ③ガイド検索システムの
会員への認知度を高める。

第 4 号議案 平成 27 年度収支予算案承認の件

平成 27 年度収支予算 (案)

自：平成 27 年 1 月 1 日

至：平成 27 年 12 月 31 日

収入の部】

(単位：円)

科 目	平成 27 年度 予 算	平成 26 年 予 算	比較増減(▲)	備考
諸会費収入	12,460,000	11,240,000	1,220,000	
入会金	1,150,000	960,000	190,000	
会費	10,800,000	9,840,000	960,000	
賛助金	510,000	440,000	70,000	
事業収入	16,764,000	12,862,250	3,901,750	
新人研修事業収入	8,050,000	5,480,000	2,570,000	
刊行物収入	1,691,000	1,205,250	485,750	
広告料収入	60,000	60,000	0	
講習会収入	4,600,000	4,050,000	550,000	
業務受託収入	2,300,000	2,000,000	300,000	
ガイド検索収入	63,000	67,000	▲4,000	
雑収入	205,000	116,000	89,000	
当期収入合計 (A)	29,429,000	24,218,250	5,210,750	

【支出の部】

科 目	平成 27 年度 予 算	平成 26 年度 予 算	比較増減(▲)	備考
事業費	13,484,000	10,258,700	3,225,300	
教育事業費	5,356,000	4,733,500	622,500	
（講習会経費）	(3,450,000)	(3,240,000)	210,000	
（資料刊行費）	(1,906,000)	(1,493,500)	412,500	
資料刊行費(公益)	(585,000)	(460,000)	(125,000)	
資料刊行費(収益)	(1,321,000)	(1,033,500)	(287,500)	
新人研修事業費	5,030,000	3,014,000	2,016,000	
業務受託事業費	2,200,000	1,600,000	600,000	
職業紹介事業費	783,000	788,200	▲5,200	人件費/通信 費見合 70%
地区事業費	115,000	123,000	▲8,000	
管理費	15,086,000	13,352,200	1,733,800	
人件費	7,742,000	6,532,000	1,210,000	
借家費	2,444,000	2,426,000	18,000	
一般事務費	4,900,000	4,394,200	505,800	
会議費	1,430,000	1,273,000	157,000	
印刷費	80,000	130,000	▲50,000	
通信費	332,000	321,000	11,000	
消耗品費	1,512,000	1,371,000	141,000	
ウェブ管理費	198,000	60,000	138,000	
交通運搬費	42,000	18,000	24,000	
諸会費	212,000	162,000	50,000	
ガイド検索費	625,000	452,000	173,000	
雑費	399,000	447,200	▲48,200	
公租公課	70,000	160,000	▲90,000	
当期支出合計 (B)	28,570,000	23,610,900	4,959,100	
当期収支差額 (A)-(B)	859,000	607,350	251,650	

第 5 号議案 役員を選任に関する件

この度、辞任（第三地区木村秀幸理事・副会長、清野彩子理事）及び欠員役員補充のため、定款第 23 に伴い理事の専任をしたいと存じます。選挙に当選した正会員役員候補及び交代する正会員外役員を総会当日にご承認いただきます。

正会員理事補充候補（2 名）

第 3 地区：藤尾多恵子
栗崎高行

正会員外理事交替及び新任予定候補者（2 名）

正会員外理事の 2 名の理事がご都合により退任されますが、所属団体から引き続き理事候補として 1 名ご推薦頂きましたので、ご承認頂きます。又新事務局長就任予定者のも併せてご承認願います。

退任理事

小関政男
亀山秀一

新任予定理事 所属先

推薦者なし

富岡秀樹

独立行政法人国際観光振興機構

金子昭紀

(元) 一般社団法人日本ブラジル中央協会

退任事務局長

根岸正

平成 27 年 4 月末日 事務局長退任

平成 27 年 5 月事務局主事（事務局長補佐）に就任予定

新任事務局長

金子昭紀

平成 27 年 5 月事務局長に就任予定

第 6 号議案 その他審議事項

・選挙規則の改定について

その他

第6議案 選挙規則の改正について (案)

特例社団法人から一般社団法人への移行に伴う新定款の規定に基づき、
正会員中から選任する理事及び監事選挙規則を次のとおり改正する。

一般社団法人日本観光通訳協会

改正案	現行
<p>規則名称 <u>役員選任規則</u></p> <p>第1章 総則</p> <p><u>(目的)</u></p> <p>第1条 この規則は、一般社団法人日本観光通訳協会（以下「本協会」という。） 定款第23条第1項の規定に基づき、正会員の中から選任する理事及び監事 (以下「役員」という。)の選出について。公正且つ適正な方法等で行うた めに必要な規定を定めることを目的とする。</p> <p><u>(この規則の適用)</u></p> <p>第2条 この規則は、本協会の正会員の中から選出する役員候補者の選挙及び 理事会推薦の役員候補者に適用する。但し、正会員外から選出する理事会推 薦の役員候補者には適用しない。</p> <p><u>(選挙権及び被選挙権)</u></p> <p>第3条 正会員は、選挙権及び被選挙権を有する。但し理事と監事を兼ねるこ とはできない。</p> <p><u>(選挙人名簿)</u></p> <p>第4条 選挙は、選挙を行う年の前年12月1日現在の会員名簿に基づいて行 う。</p> <p><u>(役員選出方法)</u></p>	<p>規則名称 <u>正会員中から選任する理事及び監事選挙規則</u></p> <p>新設</p> <p>新設</p> <p>新設</p> <p>第1条 正会員は、選挙権及び被選挙権を有する。</p> <p>第2条 選挙は、選挙を行う年の前年12月1日現在の会員名簿に基づいて行 う。</p>

第 5 条 選挙は、別表に掲げる 5 地区別に行う。

(役員候補者の定数)

第 6 条 役員候補者の定数は次のとおりとする。

(1) 選挙で選出する理事候補者の地区別定数は、原則次のとおりとする。

- (イ) 第一地区 理事 8 名
- (ロ) 第二地区 理事 1 名
- (ハ) 第三地区 理事 3 名
- (ニ) 第四地区 理事 1 名
- (ホ) 第五地区 理事 1 名

(2) 正会員の中から選挙で選出する監事候補者の定数は、2 名以内とする。

2 正会員外から理事会推薦で選出する役員候補者の定数は、正会員外理事候補者が定款第 23 条第 1 項の但し書きに定める理事総数の 3 分の 1 以下及び監事候補者は 1 名以内とする。

第 2 章 選挙管理人会

(設置)

第 7 条 この規則において選挙に関する事務は、本協会に設置する選挙管理人会が管理する。

2 選挙管理人会は、選挙が公明且つ適正に行われるように、選挙に際しては投票方法等について選挙人に周知しなければならない。

3 選挙管理人会は、選挙人が特別の事情がない限り、選挙権の行使をするために必要な時間を与えるように努めなければならない。

4 前各号の事務は、選挙管理人及び本協会事務局がこれに当たる。

(構成)

第 3 条 選挙は別表に掲げる 5 地区別に行う。

第 4 条 前条の地区別理事の定員は左の通りとする。

- (イ) 第一地区 理事 6 名
- (ロ) 第二地区 理事 1 名
- (ハ) 第三地区 理事 3 名
- (ニ) 第四地区 理事 1 名
- (ホ) 第五地区 理事 1 名

監事の定員は全地区を通じ 2 名とする。

新設

新設

第 7 条から 13 条まで新設

第 8 条 選挙管理人会は、選挙管理人 3 名で組織する。

2 選挙管理人の互選により代表 1 名を選出する。

3 代表は、選挙管理人会を代表し、その事務を統括する。

(選挙管理人の委嘱と解職)

第 9 条 選挙管理人は、正会員の中から理事会の承認を得て会長が委嘱する。

2 前項の委嘱は、役員候補者選挙の都度実施し、当該選挙直後に開催される総会の終了を以って解嘱する。但し、定期選挙で役員候補者が定数に達しない場合において、総会終了後に臨時選挙を実施するときは、引き続き委嘱を継続することができる。

(任期)

第 10 条 選挙管理人の任期は、委嘱の日から解嘱の日までとする。

2 選挙管理人の再任は、これを妨げない。

(任務)

第 11 条 選挙管理人の任務は、管理する理事候補者及び監事候補者選挙に関し、次のとおりとする。

- (1) 選挙概要の策定並びに告知
- (2) 立候補者届出の審査及び立候補者の認定
- (3) 立候補者名簿を含む選挙公報の作成及び公表
- (4) 選挙運動のガイドラインの整備及び監視
- (5) 投票封筒及び投票用紙の管理
- (6) 開票作業並びに開票作業員の管理及び審査

- (7) 本協会事務局事務員及び補助員の監督
- (8) その他選挙の公明及び適正な執行に必要な事項及び事務管理

(制限)

第 12 条 選挙管理人となった者は、次の行為を行ってはならない。

- (1) 理事及び監事候補者選挙の推薦を受けること。
- (2) 理事及び監事候補者選挙の推薦をすること。

(招集と決議)

第 13 条 選挙管理人会は代表が招集する。但し、代表未定の場合は会長が招集する。

2 選挙管理人会は、選挙管理人の過半数の出席により成立し、決議は出席選挙管理人の過半数を持って決する。

3 選挙管理人会を招集したとき、代表は会長に遅滞なくその旨を報告しなければならない。

第 3 章 役員候補者選挙

(推薦届出)

第 14 条 正会員は、役員改選を要する年度の 1 月 15 日までに自己の所属する地区内から役員候補者の推薦届出を行うことができる。但し、推薦者と被推薦者が同一人の場合は、別に 1 名以上の推薦者を推薦届出書に記載しなければならない。なお、推薦届出を行った正会員が、推薦届出をした後に正会員でなくなった場合も当該推薦届出は有効とする。

2 正会員が推薦届出できる理事候補者の人員は、第 1 地区、第 3 地区から各

新設

第 5 条 理事候補者及び監事候補者を推薦しようとする正会員は、役員改選を要する年度の 1 月 10 日までに、協会事務局に対し第一地区、第三地区は理事 2 名、監事 1 名、第二地区、第四地区、第五地区は理事 1 名、監事 1 名の候補者を届け出るものとする。

<p><u>2名、第2地区、第4地区、第5地区から各1名とする。</u></p> <p><u>3 正会員が推薦届出できる監事候補者の人員は、全地区を通じて1名とする。</u></p> <p><u>(推薦届出の手順)</u></p> <p><u>第15条 推薦届出を行おうとする正会員は、推薦届出受付期間内に本協会事務局へ理事又は監事候補者推薦届出書(第1号様式)により届出をしなければならない。</u></p> <p><u>(被推薦者の提出書類)</u></p> <p><u>第16条 本協会事務局は、理事又は監事候補者推薦届出の受理後、速やかに被推薦者に通知し、次条の候補者辞退届出のないことを確認して、次の書類の提出を求めなければならない。</u></p> <p><u>(1) 経歴書(第2号様式)</u></p> <p><u>(2) 選挙公約書(第3号様式)</u></p> <p><u>(3) 写真(大きさ縦3cm×横2.5cm 正面上半身、無帽、無背景に限る。)</u></p> <p><u>(候補者の辞退)</u></p> <p><u>第17条 被推薦者が、候補者を辞退しようとするときは、直ちに文書を持って届出なければならない。</u></p> <p><u>(候補者名簿)</u></p> <p><u>第18条 選挙管理人会は、理事及び監事候補者選挙の選挙区ごとに候補者名簿(第4号様式)を作成管理しなければならない。</u></p> <p><u>2 候補者名簿に記載すべき事項は、次のとおりとする。</u></p> <p><u>(1) 候補者の属する選挙地区</u></p>	<p>新設</p> <p>新設</p> <p><u>第6条 各正会員は、1回に限り、前条の推薦届出をすることができる。</u></p> <p><u>第7条 協会事務局は、前2条によって候補者の推薦届出があったときは、速やかに被推薦者に通知しなければならない。</u></p> <p>新設</p> <p>新設</p> <p>新設</p> <p><u>第8条 被推薦者が、候補者を辞退しようとするときは、直ちに文書を持って届出なければならない。</u></p> <p>新設</p>
---	--

(2) 候補者を推薦した者の氏名及び所在地

(投票)

第 19 条 選挙は、総会前の一定期間を定め、投票により行うものとする。

2 投票期間は 15 日間とする。

3 削除

(投票手順)

第 20 条 投票は無記名とし、次により行うものとする。

(1) 理事候補者に対する投票は、定数 3 名以上のときは候補者 2 名を連記し、定数 2 名以下は単記とする。但し、誤記した場合は、二重線で明確に消除するものとする。

(2) 投票は、予め送付された投票用紙（第 5 号様式）並びに封筒を使用するものとする。

(3) 封筒は厳に密封し、これを封印し、郵送又は持参するものとする。

(投票の無効)

第 21 条 次の場合は、無効とする。

(1) 推薦候補者以外を記載したもの

(2) 投票候補者の上限を超えて記名したもの

(3) 所定の投票用紙を用いないもの

(4) 投票期間外に到達したもの

(5) 投票封筒に封入されていないもの

第 9 条 選挙は、総会前の一定期間を定め、投票により行うものとする。

2 投票期間は 15 日とする。

3 選挙の管理者は正会員 2 名とする。

第 10 条 投票は無記名とし次により行うものとする。

一 理事候補者に対する投票は、定数 3 名以上のときは候補者 2 名を連記し、2 名以下は単記とする。

二 投票は、予め送付された投票用紙並びに封筒を使用するものとする。

三 封筒は厳に密封し、これに封印を施し、郵送または持参するものとする。

第 11 条 左の投票は無効とする。

一 推薦候補者以外を記載したもの

二 所定の投票用紙を用いないもの

第 12 条 同一候補者の氏名を 2 個以上記載したものは、無効とする。

<p><u>(当落の確定)</u></p> <p>第 22 条 当選者の決定は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 得票数の多い者から<u>定数の上限に達するまで</u>を当選者とする。</p> <p>(2) 得票数同数のときは、<u>在会期間順とし</u>、その期間が同じのときはくじによる。</p> <p><u>(会長への報告)</u></p> <p>第 23 条 選挙管理人会は、すべての開票作業が終了し集計結果が確定した時点で、次の事項について速やかに会長に報告しなければならない。</p> <p>(1) <u>全投票の数（投票箱の内数）</u></p> <p>(2) <u>無効票数とその内訳</u></p> <p>(3) <u>白票（無記入票）の数</u></p> <p>(4) <u>各候補者別得票数</u></p> <p>(5) <u>得票同数の場合の抽選結果</u></p> <p>(6) <u>最終当選確定者の氏名</u></p> <p><u>(結果の公表)</u></p> <p>第 24 条 会長は、前条の報告を受けた後、報告内容を速やかに正会員に向け公表しなければならない。</p> <p>2 <u>前項の公表は、本協会事務局内に掲示するほか、すべての正会員が遅滞なく知り得る方法で行わなければならない。</u></p> <p style="text-align: center;"><u>第 4 章 その他</u></p> <p><u>(前任者の留任又は理事会推薦)</u></p>	<p>第 13 条 当選者の決定は、左の通りとする。</p> <p>一 得票の多い者から<u>順次定員数まで</u>を当選者とする。</p> <p>二 得票数同数のときは、<u>在会期間順により</u>、その期間同じのときはくじによる</p> <p>新設</p> <p>新設</p> <p>同上</p>
--	---

第 25 条 推薦届出が皆無のとき又は候補者が定数に達しないときは、前任者の留任又は理事会推薦によるものとする。

2 候補者が第 6 条第 1 項第 1 号に定める定数と同数のときは、投票の手続きによらずその候補者を当選者とする。

(無投票当選)

第 26 条 役員候補者が定数と同数のときは、投票の手続きによらずその候補者を当選者とする。

(理事の欠員補充)

第 27 条 理事に欠員を生じた場合は次点者をこれに当て、該当者のないときは選挙を行う。

(改廃)

第 28 条 この規則の改廃は、総会の決議による。

2 この規則に定めのない事項は、理事会の協議により決定する。

附則

(施行期日)

1 この規則は、平成 27 度の総会の議決の日から改正施行する。

第 14 条 推薦届出皆無のときは、前任者の留任とし候補者が定員と同数のときは、投票の手続きによらずその候補者を当選者とする。

第 15 条 理事に欠員を生じた場合は次点者をこれにあて、該当者のないときは選挙を行う。

第 16 条 本規則の改正は、総会において決定する。
新設

(別表)

区名	都道府県名
第一地区	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、静岡
第二地区	富山、石川、福井、長野、岐阜、愛知、三重
第三地区	滋賀、京都、奈良、和歌山、大阪、兵庫
第四地区	鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄
第五地区	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

2015年2月現在の地区ごとの会員数

第1地区=、第2地区=38、第3地区= 第4地区= 第5地区=
計

(別表)

地区名	都道府県名
第一地区	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、静岡
第二地区	富山、石川、福井、長野、岐阜、愛知、三重
第三地区	滋賀、奈良、和歌山、大阪、兵庫
第四地区	鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄
第五地区	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島